

【 議 事 録 】(概要)

実施日時 令和2年8月3日(月) 18:30～20:30

会議名	越谷市総合振興計画審議会 地域づくり・行財政運営部会 第1回会議	会場	越谷市役所本庁舎5階 第1委員会室
件名/議題	【越谷市総合振興計画審議会地域づくり・行財政運営部会 第1回会議】 1 開会 2 議事 第5次越谷市総合振興計画前期基本計画(素案)について 3 その他 4 閉会		資料:(<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)
出席者	<p><委員>(8人) 〔1号委員〕 飯島孝子委員、奥村裕子委員、栗田みえ子委員 〔2号委員〕 石崎一宏委員、大沢昌太郎委員、小板橋啓彰委員 〔3号委員〕 渕野彩子委員、松島篤志委員</p> <p><事務局>(3人) 市長公室政策課:古海副課長、三浦主事 策定業務支援者:ランドブレイン株式会社(1人)</p> <p><職員>(13人) 山元政策課長、関根公共施設マネジメント推進課長、宮城広報広聴課長、 中村人権・男女共同参画推進課長、野口財政課長、井上行政管理課長、 川澄情報推進課長、濱野収納課長、宮内総務課長、野沢市民活動支援課長、 豊田市民課長、中野生涯学習課調整幹、佐藤指導課調整幹</p> <p><傍聴者>(0人)</p>		
欠席者	なし		

越谷市総合振興計画審議会 地域づくり・行財政運営部会 第1回会議 会議録概要

<越谷市総合振興計画審議会 地域づくり・行財政運営部会 第1回会議>

1 開会

政策課古海副課長の司会により越谷市総合振興計画審議会地域づくり・行財政運営部会 第1回会議を開会

第5次越谷市総合振興計画基本構想（素案）答申について、事務局から報告。
大沢部会長より開会のあいさつ

2 議事

・傍聴者の確認（傍聴者なし）

(1) 第5次越谷市総合振興計画前期基本計画（素案）について

- ・事務局から、分野別計画・大綱1について説明を行った。
- ・部会長より、審議の進め方について、大項目ごとに進める旨委員に確認し了承を得た。

1) 大項目1-1について

- (部会長) ただいまの事務局からの説明につきまして、何かご質問等がございましたらお願いします。
- (委員) 指標について、目指す姿に関連する達成指標（成果指標）とその先にある細かな指標（活動指標）の違いについて教えてください。
- (事務局) 目指す姿に関連する達成指標は、行政の施策、活動に対する評価です。中項目・小項目につながる指標は活動指標であり、行政の施策の活動量を図る指標として設定しております。
- (委員) まちの全体の目標が無ければ個別の目標が設定できないと思います。例えば、「人口減少の中で税収を上げる」や「環境に特化する」など何かに特化した方がいいと思います。そして、そのことに関する議論をした方がいいと思います。
- (事務局) P2に掲載しておりますが、本計画は今後10年のビジョンを示しております。そして、今後の5年間については、この基本計画に示した推進ビジョンや総合戦略などの視点も含めながら実現していくことを考えております。本計画は総合的な視点でまとめる計画となるため、なにかに特化した内容は示しにくいと考えており、各分野については個別計画の方で示していくことを考えております。
- (委員) 総合振興計画として無難にまとめられていると感じますが、今回の部会の中で各分野について特化した内容を考えていいのですか。
- (事務局) 問題ありません。どう修正していくかということは本日お答えできませんが、審議会の意向ということで答申に入れていただくことは可能かと思えます。
- (委員) 今後の10年は環境の時代になると思っています。東京に近接するため、田舎に比べると面白いまちづくりができるのではないかと思います。環境は健康、子育て、福祉、経済にもつながると思います。市の方で環境に対する取組みに補助金を出すなど、環境に関するブランディングしていただけたらいいのではないのでしょうか。
- (委員) 行政に任せるだけでなく、市民が提案した事業が実現するとういなど思っております。今日、参考として入間市の市民提案型協働事業手引きを配布させて頂いております。協働による市政を推進するためには、行政職員と実際にまちづくりを実施した市民が増えていかなければならないと思いますので、こうした市と市民が協働できるしくみをつくってもらい、その結果をこの計画の指標としても良いのではないのでしょうか。

- (委員) ただいまの意見に賛成です。いかに市民を巻き込むかという視点が大綱1に必要なだと思います。P20の達成指標「まちづくりへ参加したいと思う市民の割合」について、目標値がなぜ60%なのか気になります。また、たとえば、この指標に市民提案型協働事業に関する指標があってもいいと思います。
- (委員) 市民参画といっても自治会に入っている人が非常に少ないと思います。いかに市民の関心を高めるかが重要だと思います。
- (委員) 自治会の運営について、考え直す必要があると思います。コロナの影響もあり、人との交流がしづらい状況ではありますが、どのように自治会が役割を果たしていくか、コミュニティを築いていくかを示すいい機会ではないかと思います。また、自治会の新たな事業に対する支援があってもいいのではないかと思います。大型地区センター・公民館を整備することも大事ですが、もっと小さなコミュニティを大事にするために、自治会館を有効に活用できないか考える必要もあると思います。
- (委員) 自治会に入るメリット、デメリットを周知するような活動はあるのでしょうか。
- (委員) 現在、自治会に加入している割合は約7割で、低いところでは約4割です。色んな事業を行っています。自治会に入るよう声はかけますが、強制して入ってもらうことはないです。
- (委員) 魅力のある自治会にしたいと思っております。参加する人はいつも同じのように思えます。自然災害などもあるため、高齢者だからこそ自治会が必要だと伝えていきます。
- (委員) 以前班長をしていました。自治会は役員になりたくないから辞める人が多いです。事業の組み立てとそこに住んでいる人をいかに巻き込むかを考えていかなければならないと思います。行政対市民ではなく、地域が主体的に取り組んでいく必要があります。小さな子供がいる世帯は入る人が多いです。家にいる時間が多いリタイア世代と自治会をうまく紐づけることができればいいなと思います。
- (委員) P22越谷Cityメールについて、市役所関係の情報発信となっていると思いますが、分野別で一般市民からの情報発信ができればより良いと思います。
- (委員) P22について、自治会でLINEを立ち上げているかと思いますが、それに対する補助金等があればいいと思います。
- (委員) 自治会のホームページやSNSなど、情報発信に対する補助が足りないと思います。新たな支援として情報発信が必要だと思いました。また、その情報発信の数を指標としてもいいと思いました。

2) 大項目1-2について

- (委員) 虐待等、子どもの人権に関する記載がないと思いました。子どもの人権を守るには大人の意識が必要であり、どこかに記載する必要があると思いますがいかがでしょうか。
- (委員) P25 人権についてですが、中項目122の説明文に子どもに関する記載も必要だと思います。中項目122についてはすべての市民が対象なので、子どもという記載もあった方がいいと思います。中項目125には小中学生といった記載があるため、中項目122についても教職員、市民に加え、次世代を担う子どもの人権に関する記載が必要だと思います。
- 中項目121については、「相手を思いやる」だけでなく、P23めざす姿にもあるように「互いに認め合う」という表現がいいと思います。
- 中項目123の指標に男女共同参画支援センター実施事業数とありますが、どのようなものか説明頂きたいです。

(人権・男女共同推進課長) 子どもの人権については、児童福祉の分野とっております。法務省では17項目の人権をうたっており、全て記載することは難しいと考え、個々には載せていないのが現状です。また、子どもの人権については、大綱6に子どもの人権教育の推進

について記載をしておりますので、こちらに表記することは難しいと考えております。男女共同参画支援センターについては、総合振興計画に合わせて男女共同参画推進計画の見直しを図っています。また、そこでの事業は、NPO法人と協働で事業を実施しています。現状値は現在の計画の44事業であり、今後も最低限決められている事業は必ず実施していく予定です。

(委員) 子どもたちの話は後々出てくるということですが、この分野でも少し子どもの人権について触れ、詳細は後々出てくるとして頂けたらいいのではないのでしょうか。また、外国人に対する人権も記載する必要があるのではないのでしょうか。

(委員) 子どもの人権については、ここの分野でも少し触れて頂きたいです。

(委員) 「人権啓発活動」とは、広すぎてわかりにくいと思うので、人権とは何かということを示し、そのなかで子どもの人権について触れるというのではいかがでしょうか。

(人権・男女共同推進課長) 中項目613 豊かな心を育むに記載している「人権教育」の推進のところで読み取れないのでしょうか。

外国人に関しては中項目124のところで、取り組んでいきます。ヘイトスピーチ対策法などもありますので、外国人差別はいけないという旨を普及・啓発することを考えております。

また、「相手を思いやる…」については、自分自身を大切にしたいうえで、相手を思いやるということで考えています。

人権17項目すべてを掲載すると掲載量が多くなってしまうと考えるため、精査したものを掲載しています。

(委員) 17の人権を網羅しなければならないことは分かるが、この部会の委員の中では、子どもの人権に関することが特に重要だと考えていて、部会の意見として何らかの形で入れてもらいたいと思います。

(委員) 外国籍市民、外国人に関する人権についても記載の検討をお願いします。

(委員) 目標値とは何ですか。今後5年間での目標ですか。

(事務局) 令和7年度に向けた5年間の目標値となっております。5年後の状態の数値を入れていますが、中項目123 男女共同参画支援センター実施事業数などのように年間のものもあります。

(委員) どこかに5年間の目標という旨を記載して欲しいです。また、目標値の根拠を知りたいです。

(事務局) 具体的な指標名をおっしゃっていただければ、それぞれに目標値の根拠はあります。

(委員) 中項目124について、一つ目の□の見出しに「すべての市民」と記載がありますが、「外国籍市民を含むすべての市民」としてほしいです。

また、二つ目の□に関して、「外国人と交流する機会の充実やグローバル人材を育成し、日本人と外国籍市民との相互理解を深めます。」と「姉妹都市オーストラリア・キャンベルタウン市をはじめとした海外との幅広い視点を持った国際交流を推進します。」と二つの文章に分けてほしいと思います。

また、指標「多文化共生事業の参加者数」について目標値の根拠がわかりません。

(市民活動支援課長) 「多文化共生事業の参加者数」については、市が実施する4つの事業を踏まえています。国際フェスティバルも含める場合は、関係組織と調整が必要となります。

(委員) 市民との協働事業をいくつ載せられるかということが大事なのではと思います。

3) 大項目1-3について

(委員) 「スマートな都市経営」という表現がわかりにくいと思います。前回のように、「開かれた」の方が良いのではないのでしょうか。

(部会長) 部会としては、「開かれた」という表現の方が良いということでよいのでしょうか。

- (委員) コロナの影響で想定以上の予算が出ているのではないかと思います、どのように考えておりますか。
- (財政課長) 例えば地区センターの使用料の減少、公共施設、介護施設等への衛生面の支援など想定外の支出があります。収税の面では来年度以降の方が影響があるかと思います。
- (委員) 「スマートな都市経営」の件について、推測するにデジタル化を表していると思うため、「開かれた」という表現に変えると内容と合わない箇所も出るのではないかと思いますので、事務局の方で検討して頂きたいです。
また、「行政手続きのオンライン化等件数」とは具体的にどのようなものですか。
- (情報推進課長) 現在は市役所に来ないと手続きができない手続きもあります。そこで、密集を避け、オンラインや郵送により、各種手続き、申請ができるように進めていきたいと考えております。そのため、「オンライン化等」と表現しています。手続きの数を目標値としており、すべての手続き、申請のことを指しています。
- (委員) サンシティ、地区センターにはWi-Fiがないです。このような内容が1-3に含まれるのですか。
- (情報推進課長) P29はWi-Fi環境の整備も含まれます。地区センターは防災の取組みの中でWi-Fi環境の整備が進められていると認識しております。
- (委員) 身近な公共施設に、利便性を高めるような設備を整えるといった旨を記載してもいいのではないかと思います。
- (委員) 大綱1は基本計画のおおもとであると思います。そこから各分野に枝分かれしているような表現があるとわかりやすいと思いました。すべてきれいにリンクできるかわかりませんが、関連するところには、注釈があるとわかりやすいと思いました。
- (部会長) 他にご意見が無ければ議事を終わります。皆様ご協力、ありがとうございました。

3 その他

事務局から次回の審議会について説明を行った。

4 閉会

渕野副部会長より閉会のあいさつ

政策課古海副課長の司会により越谷市総合振興計画審議会地域づくり・行財政運営部会 第1回会議を閉会

以上

この会議録は、会議内容と相違ないことをここに認め署名する。

令和2年8月26日

越谷市総合振興計画審議会 地域づくり・行財政運営部会

署名委員

飯島 孝子
石崎 一宏
奥村 裕子